

中央会 おかやま

未来へつなぐ連携・挑戦・感動！

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>
E-mail chuokai@okachu.or.jp

2025
10
October Vol.768

INDEX

| 岡山県中央会 創立 70 周年記念大会を開催……2～5p
| 中央会の取組紹介ほか……6～9p
| がんばる組合の紹介……10～11p

| 情報連絡員レポート……12～14p
| インフォメーション……15p



岡山県中央会 創立70周年記念大会を開催



岡山県中央会創立70周年記念大会を開催

記念大会を盛大に開催

去る9月25日(木)、ANAクラウンズプラザホテル岡山において、岡山県中央会創立70周年記念式典を、多数のご来賓、また会員組合関係者・一般参加者含め約200名の参加のもと、「未来へつなぐ連携・挑戦・感動!」をスローガンに掲げ、盛大に開催いたしました。



藤木会長の主催者挨拶



来賓祝辞 伊原木岡山県知事(ビデオメッセージ)



表彰式の様子



ご列席の受賞者の皆様

表彰状を授与

はじめに主催者を代表して藤木達夫会長から、「当会は昭和30年に設立され、本年で70周年という記念すべき年を迎えます。これもひとえに、国、岡山県をはじめ中小企業関係機関、会員組合、中小企業の皆様方のご指導、ご支援、ご協力の賜と衷心より感謝申しあげます。昨今、世界的に経済の先行き不透明感が強まり、中小企業は人手不足や原材料高といった課題に直面しております。一層の連携強化で持続的成長を図り、地域の活性化を実現するため、役職員一同、県下の組合や企業とともにこれからも歩んで参ります。」と挨拶がありました。

続いてご来賓を代表し、林揚哲中国経済産業局長、伊原木隆太岡山県知事、佐藤哲哉全国中央会専務理事より激励を交えご祝辞が述べられました。

また、大会の最後には、藤原加奈副会長から閉会挨拶があり、記念大会は盛況のうちに幕を閉じました。

ご来賓の方々からご祝辞をいただきた後、記念表彰として優良組合、組合功労者、組合専従優良職員、中央会優良職員計36団体59名が表彰を受けられました。受賞された皆さま、誠におめでとうございました(表彰者の一覧については、4~5ページの見開きに掲載しております)。

気象予報士・防災アドバイザーの

中島氏による記念講演開催

大会の記念講演では、NHK岡山放送局で天気予報をされている気象予報士・防災士の中島望氏をお招きし、「減・防災に必要な対策～予測・連携の重要性～」をテーマにお話しいただきました。中島氏は令和5年度には、岡山県主催の「おかやま県民防災シンポジウム」のパネリストも務められており、県内企業の防災意識を高

め、大切な家族と地域の経済を守る活動を推進されています。西日本豪雨をきっかけに空の資格や防災の資格を勉強された中島氏から、天気予報をいかに防災情報として捉えるかということや、いつBCPを発動させるのかといった具体的な判断の目安について教えていただく貴重な機会となりました。

「おやこで作る防災えほん」
読者プレゼントのお知らせ

記念講演の中で紹介された「おやこで作る防災えほん」は、中島氏が発刊した親子で楽しみながら学べる、防災の基本を伝える絵本です。こちらの絵本を、「希望の方にプレゼントいたします。

内容については、子ども向けか
と思いきや実は大人の方が判断
する力を得られるような仕組み
になっています。個人の防災対策
は、知る・備える・動くことで
す。絵本は書き込み式になってい
て、お話を読みながら、あなた自
身の情報を書き込むことで、あな
ただけの防災対策ができる仕組
みです。お一人暮らしの方にもピ
ッタリの内容となっています。
自助・共助のために、ぜひお役
立ていただけたらと思います。



記念講演の様子



The book cover features a large yellow sun-like character with a smiling face and arms, positioned at the top left. Below it is a title in Japanese: 'おやこで作る 防災えほん'. The background is a bright blue sky with white clouds. In the center, a friendly-looking brown dog with a red collar sits on a fluffy white cloud. The dog is holding a long wooden spoon or wand. To the right of the dog is a small, white, cloud-shaped character with a smiling face. The overall theme is playful and educational.



70周年記念大会受賞者 受賞おめでとうございます



(順不同・敬称略)

中国経済産業局長 表彰

組合功労者

多々野 勝志 (協同組合テクノパーク総社 代表理事)

岡山県知事 表彰

優良組合

備前トラック事業協同組合
岡山県貯水槽管理事業協同組合
岡山医師協同組合
岡山県クレー工業協同組合

組合功労者

藤原 慎二 (岡山県鋳造工業協同組合 代表理事)
高田 修造 (岡山県インテリア事業協同組合 副理事長)
木村 容治 (岡山県総合流通センター卸協同組合 代表理事)
大橋 一海 (岡山県イベント事業協同組合 代表理事)
山本 一平 (協同組合岡山県卸センター 理事)
赤木 博志 (協同組合岡山県卸センター 元理事)

全国中小企業団体中央会会長 表彰

優良組合

岡山県織物染色工業協同組合
岡山県鋳造工業協同組合
美作自動車整備協同組合

組合功労者

岡崎 世作 (協同組合岡山機工センター 前代表理事)
竹本 秀忠 (岡山県運送事業協同組合連合会 前代表理事)
石黒 和之 (協同組合ウイングバレイ 副理事長)

岡山県中小企業団体中央会会長 表彰

優良組合

協同組合岡山県食連
協業組合笠岡車検センター
協同組合テクノバレー岡山
栗坂工業協同組合
オー・エム・エム・サービス協同組合
情報高速事業協同組合
トンボ国際交流事業協同組合
アジア友好交流協同組合
リーダック協同組合
協同組合日越交流センター
山陽アンビシャス協同組合
岡山県靈柩葬祭事業協同組合
協同組合浦田工業センター
岡山県設備コンサルタント協同組合
情報クリエート協同組合

高梁広域環境協同組合
津山ビルメンテナンス協同組合
昇降機メンテナンス協同組合
岡山繊維振興協同組合
備前市管工事協同組合
勝北上下水道協同組合
テクノメイト協同組合
岡山高次木材加工協同組合
県南部金属加工業協同組合
勝英運輸事業協同組合
岡山ロジバンク協同組合
経営コンサルタント事業協同組合
企業組合倉敷中高年事業団
協同組合岡山エコシステム

岡山県中小企業団体中央会会長 表彰

組合功労者

岡部 隆好	(協同組合岡山鉄工センター 副理事長)	石田 官義	(笠岡管工事協同組合 前代表理事)
平松 敬史	(備中高梁運送事業協同組合 監事)	笹沼 靖憲	(協同組合ウイングパレイ 理事)
小川 友輝朗	(備中高梁運送事業協同組合 代表理事)	妹尾 晴充	(日本企業振興協同組合 副理事長)
熊澤 雄司	(岡山県食肉事業協同組合連合会 常任理事)	小林 宏三	(協同組合ポルカ 元理事)
山本 栄作	(岡山県食肉事業協同組合連合会 副理事長)	岩瀬 祛孝	(協同組合ポルカ 専務理事)
中野 隆志	(国土ハイウェイ協同組合 監事)	山根 孟士	(協同組合岡山県金属プレス工業会 理事)
平松 晃弘	(岡山県総合流通センター卸協同組合 副理事長)	朝倉 彰子	(企業組合倉敷中高年事業団 副理事長)
高谷 昌宏	(岡山県総合流通センター卸協同組合 副理事長)	鳥越 豪	(企業組合倉敷中高年事業団 副理事長)
中村 幸広	(協同組合倉敷市管事業協会 理事)	横山 忠彦	(岡山県トラック交通共済協同組合 理事)
江口 伸二	(協同組合倉敷市管事業協会 理事)	小谷 武盟	(岡山県トラック交通共済協同組合 理事)
坪田 敏弘	(岡山鮮魚事業協同組合 専務理事)	藏本 忠男	(岡山県産業廃棄物処理業協同組合 理事)
中山 和則	(岡山鮮魚事業協同組合 理事)	井上 實	(岡山県産業廃棄物処理業協同組合 理事)
半田 雄三	(岡山市中央卸売青果協同組合 代表理事)	杠元 誠	(岡山県電気工事工業組合 理事)
戸川 清一	(岡山市中央卸売青果協同組合 副理事長)	水本 美加	(岡山県イベント事業協同組合 専務理事)
宮武 孝昭	(岡山県菓子工業組合 代表理事)		

組合専従優良職員

杉本 貴史	(協同組合倉敷市管事業協会)	後藤 信之	(岡山県トラック交通共済協同組合)
森 智美	(協同組合倉敷市管事業協会)	小野 廉輔	(岡山県トラック交通共済協同組合)
和氣 弘明	(協同組合 KRC)	奥村 靖子	(岡山県総合流通センター卸協同組合)
三井 淳一	(協同組合 KRC)	水野 さおり	(岡山県電気工事工業組合)
井田 和美	(丸五技術開発協同組合)	難波 園枝	(岡山県電気工事工業組合)
中西 智子	(岡山市中央卸売青果協同組合)	原田 圭一	(協同組合岡山県卸センター)
中西 浩士	(協同組合岡山県商工協会)	佐藤 元視	(協同組合シーエムシー)
瀬尾 博幸	(笠岡管工事協同組合)	河原 明史	(協同組合シーエムシー)

中央会優良職員

太田 滋久	(岡山県中小企業団体中央会)	林 宏樹	(岡山県中小企業団体中央会)
高嶋 良樹	(岡山県中小企業団体中央会)	黒田 大陽	(岡山県中小企業団体中央会)

参加無料 令和7年度「価格転嫁・取引環境改善セミナー」(オンライン)の概要

全国中央会会員、組合関係者ならびに発注・取引先企業等の皆さまを対象に、中小取引適正化法(改正下請法)と、取引先との価格転嫁交渉に活用できる团体協約制度の有用性・理解促進のため、オンラインセミナーを開催いたします。是非、ご参加ください!

●申込みURL

<https://business.form-mailer.jp/fms/3d47b1e9306766>



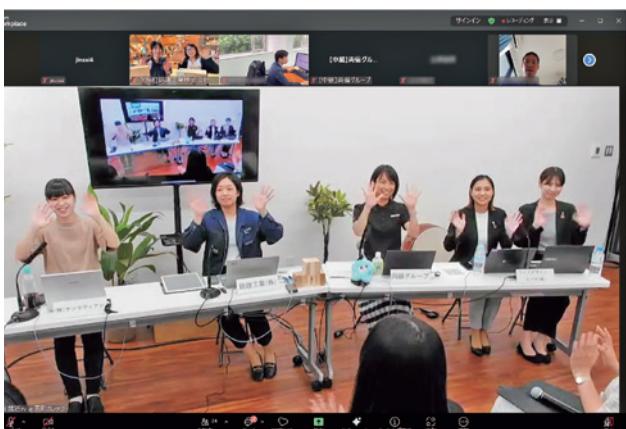
企業魅力大発見！ おかやまWeb交流会開催される

岡山県中央会では、岡山県からの委託を受けて、8月21日（木）から大学生等を対象に「企業魅力大発見！おかやまWeb交流会」を開催しました。

交流会には製造業、小売・サービス業等の38企業・機関（全10コース）が参加し、業界や企業情報について多くの学生がWeb視聴しました。

また、Web視聴に加え、企業の実況中継を行う特設スタジオには企業担当者のほか、会場視聴を希望する学生が参加しました。

参加した企業による自社PRのほか、製品・サービス情報の提供に加え、就活学生に対して、先輩社会人からエールが送られたほか、海外展開をしている企業では、海外拠点から生中継を行い、県内だけでなくグローバルに活躍する企業にもスポットを当てました。



「見て良かった」。また、参加学生

からは「中継を通じて企業の雰囲気

が伝わってきたのでよかったです」「就

活イメージの向上に繋がった」など

のコメントがありました。

岡山県中央会では、企業の魅力発信や人材確保・職場定着向上に向けた様々な事業を展開しております。詳しくは企業人材支援課まで。

TEL：(086)224-2245

業務改善助成金制度改正のお知らせ

岡山労働局は、令和7年12月1日から地域別最低賃金を65円引き上げて時給1,047円とすると決定し、9月17日の官報に掲載しました。

本誌9月号では、賃上げの支援策として利用勧奨されている業務改善助成金等を紹介しましたが、その後、所管の厚生労働省から、9月5日より業務改善制度の一部変更を行うと発表がありましたので、変更のポイントや留意点をご紹介します。

①申請期限

申請期限は、岡山県内の場合11月28日必着。ただし、電子申請の場合は11月30日まで可。

②設備投資等の期間

助成金により行う設備投資等は、交付決定を受けてから実施し、原則令和8年1月31日までに支払いまで完了する必要があります。

③その他

変更のあった賃金引上げ後の申請だけでなく、従前どおり引上げ前に申請することも可能です。設備投資等の実施期間確保や引上げ確認書類の用意などの観点で、従来の申請方

法の方がスムーズな場合も考慮され

ることから、事前に労働局に相談す

るなど、余裕をもつて申請してください。

制度の詳しい内容は「厚生労働省業務改善助成金」と検索し、ご確認ください。

（総務企画課 島田）

従来
賃金引上げ後の申請は不可。

変更後

令和7年9月5日から地域別最低

若手経営者・後継者のための 講演会及び会社見学会開催の ご案内

岡山県商工会議所青年部連合会では、岡山県商工会青年部と岡山県中小企業団体青年中央会、三団体の会員に対し、経営者講習会及び会社見学会を開催致します。今回のセミナーは若手経営者・後継者を対象とし、地元経済を牽引している岡山県内の企業経営者を講師に迎え、事業の発展・自社の競争力強化に繋げるきっかけとする目的としています。
ご興味がある方はお早めにお申込みください。

[第1回講演会]

株式会社なんば建築工房

●開催日時：10月27日(月)

14:00～17:00

●開催場所：むかし下津井回船問屋
蔵（倉敷市下津井1-7-23）

●講師：株式会社なんば建築工房 代表取締役 正田順也氏
(MAIL:ogou@okachu.or.jp)

●テーマ（仮）：古民家を活かした地域おこしへの取組について
お問い合わせ先
（組織支援課 小郷）

●定員：先着30名
●講演会参加無料

（組織支援課 小郷）

[第2回講演会]

嘉美心酒造株式会社

●開催日時：12月9日(火)

14:00～17:00

●開催場所：嘉美心酒造株式会社
(浅口市寄島町7500-2)

●講師：嘉美心酒造株式会社
代表取締役 藤井進彦氏

●テーマ（仮）：酒造の事業承継について
●定員：先着30名
●懇親会：当日17時より懇親会を実施予定（懇親会費6,000円）
※場所未定

●開催場所：嘉美心酒造株式会社
(浅口市寄島町7500-2)
●講師：嘉美心酒造株式会社
代表取締役 藤井進彦氏
●テーマ（仮）：酒造の事業承継について
●定員：先着30名
●懇親会：当日17時より懇親会を実施予定（懇親会費6,000円）
※場所未定

●懇親会：当曰17時より同会場において懇親会を実施予定（懇親会費6,000円）

日本語作文コンクール2025 作品募集中！

岡山県中央会では、岡山県外国人技能実習生受入組合協議会と共に、同協議会加盟の監理団体を通じて働く外国人労働者を対象に、昨年度引き続き日本語作文コンクール2025を実施致します。昨年度のコンクールでは4か国14名の方にご応募頂きました。

2027年4月より施行される育成労法においても日本語能力向上の重要性が示されており、外国人労働者の日本語力アップと日頃の研鑽の成果を示す場として本年度も企画致しました。監理団体組合から外国人労働者の皆さんへの声がけとご参加をお待ちしております。なお、作文の募集対象や募集期間については次の通りです。

■募集対象
岡山県外国人技能実習生受入組合協議会の会員協同組合に所属する外国人労働者
■募集期間
令和7年8月11日(月)～10月31日(金)
■問い合わせ先
岡山県中央会 組織支援課
作文コンクール事務局
TEL:(086)224-2245
QRコード

この、仕事場での活動内容や楽しい出来事など、熱い思いが伝わってくる作文を期待します。

詳細は、岡山県中央会のホームページをご覧ください。なお、年明けの1月には応募者を対象にした作文コンクール発表会も行いますので、そちらも合わせてご確認ください。



前回発表会の様子

テーマは自由。日本の生活・文化に触れて体験したことや感じた

岡山フードバレー センター

県内商談会開催

去る9月18日、岡山フードバレー センター（事務局：岡山県中央会）では、県内製造業者等の新規取引先獲得のため、県内バイヤーとの商談会を岡山県中央会の会議室を会場としたリアル対面形式で開催しました。

県内のスーパー等の4社のバイヤーに対し、商談を希望する県内メーカーを募集したところ、菓子製造業や農産物加工品を手掛ける事業者など、11事業者が参加し、試食や商品サンプルを用いて自社商品の特徴や開発の背景を伝えました。バイヤーからは「地域产品の発掘には力を入れている」との声が寄せられ、熱心な質疑応答や取引条件の確認が行われるなど、会場は活気にあふれています。中にはその場で条件面の打ち合わせが進む事業者もあり、今後の商談成立に向けた動きが見られました。

参加した事業者からは、「新商品をアピールする良い機会となつた」「事業を始めたばかりなので、商品のブラッシュアップや取引の基本学ぶことができありがたい」等、

当センターではこうした商談会を継続的に実施し、販路拡大や事業者同士の情報交換を後押ししていきます。地域の食の魅力を広く発信し、県内食品産業のさらなる発展を目指します。

経験豊富な企業から新規参入事業者まで幅広い層にとつて実りある場となりました。

●**対象商品**
『大樹生命』の生命保険商品（オーナーズ・パートナーズプラン）
（主な特徴）
①事業所の事業保全資金対策（経営者の入院・疾病・休業時等の保障）
②経営者・役員の退職慰労金等の準備
③経営者の事業承継・相続等の対策
④従業員の生命保険・入院・疾病保障等

Q : 業務委託制度に関するQ & A
Q : 業務委託制度導入のメリットは?
A : 組合財源確保はもちろん、団体扱いとなるため保険料が割安（最大3%割引）となりますので、ご契約者（組合員企業又はその従業員）にもメリットがあります。
Q : 組合では保険代理店業務を行っていますが、重複しても良いのですか?
A : 「損害保険」の代理店とは異なり、「生命保険」のPR協力等がメインとなります。また、保険代理店業務ではありませんので全く問題ありません。

●**加入促進手数料**
※月額保険料は1保険契約単位の保険料とします。
※年払保険契約は月額保険料に換算（年払保険料×1／12）します。
※加入促進手数料は1保険契約単位ごとに計算し、一括して委託契約組合にお支払いします。



参加バイヤー一覧	
株式会社天満屋ストア	
両備ホールディングス 株式会社 両備ストア カンパニー	
株式会社わたなべ生鮮館	
協同組合シー・エム・シー	

（イノベーション推進課 池田）

岡山県中央会共済事業『業務委託制度』のご案内

岡山県中央会では、共済制度の主力商品「オーナーズ・パートナーズプラン」を対象に、業務委託制度を実施しています。

協同組合と岡山県中央会が業務委託を締結後、組合員企業やその従業員が、対象商品に新規加入又は既契約から切り替えた場合、中央会が組合に『加入斡旋手数料』をお支払いするものです。ぜひ導入をご検討ください。

Q : 制度導入後の業務内容は?
A : 面倒な事務手続ではなく、組合員確認（名簿提出等）とPR協力などです。（一般的な損害保険代理店業務の様な手続業務、事務作業等は発生しません）
Q : 加入促進手数料は毎年継続して支払われるの?
A : 1期間中の契約成立時のみです。（契約成立がある当該期間を対象）

TEL : (086)224-2245
岡山県中央会 総務企画課

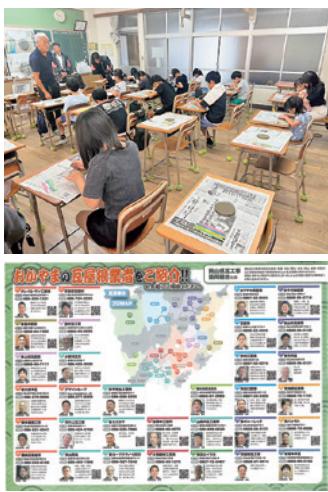
岡山県瓦工事協同組合 体験授業により瓦の魅力を次世代へ、中央会補助金活用した事業者紹介リーフレットも

岡山県瓦工事協同組合は、瓦の伝統を未来へ繋ぐ教育活動と、消費者保護を目的とした啓発活動を行っています。

未来の建築を担う世代に瓦の魅力を伝えるため、「瓦って、いいね！子どもたちと土にふれる体験授業」を地域の小中学校などで継続的に開催しています。7月には倉敷市内の小学校で9回目となる「粘土で瓦」コ

スターをつくる！」ワークショップを実施。児童91人が参加し、瓦の素材である粘土の感触、日本の伝統、そして手を動かす楽しさに触れました。10月には同ワークショップの10回目、12月には倉敷の工業高校建築学科にて発展的な「瓦の魅力講座」も予定しています。

一方で、当組合は消費者の皆様を屋根工事のトラブルから守る活動にも注力しています。屋根の修理名目で約束なく訪



問する悪徳業者とのトラブルが多発している現状を受け、中央会の補助金を活用して注意喚起のリーフレットを発行しました。このリーフレットは、不審な業者とその場で契約しないよう呼びかけるとともに、顔写真入りの組合員の店舗を紹介する構成になっており、消費者が安心して信頼できる地元の業者に相談・依頼できる体制を整えています。

「瓦っていいね！」の気持ちを次世代に届け、悪質な業者から皆様の大切な住まいを守るために、組合はこれからも活動を続けてまいります。

このことから、岡山飲食業協同組合（市内を中心とした飲食店60社超）では、「岡メシ」をキーワードとしたメニューの開発や情報発信、PRイベントの開催等の各種事業を展開することによって、県内飲食業界の活性化に繋げる取り組みを推進しています。

この取り組みの一環として、来る10月12日（日）、13日（月祝）に岡市が西川パフォーマー事業の一環として実施する「花・緑ハーモニーフェスタ in 西川」において、組合並びに当組合傘下の飲食店約10社がブースを出店し、各店自慢のフードやドリンクを販売します。

当日は、岡山飲食業協同組合傘下の飲食店が「どんぶり」にあら各店だけでは経営を続けることさえ困難になっています。

下石井公園「Eat Up OKAYAMA ～岡山どんぶりハーモニーパーティ～ 飲食イベント開催のお知らせ

岡山飲食業協同組合



■開催日時
10月12日（日）11時～17時、13日（月祝）11時～17時【少雨決行】

■開催場所

下石井公園（岡山市北区幸町10）

全國先進組合事例

テーマ 特徴ある組合事例

競合する地元工務店が連携した
住宅活性化プロジェクト

A H B A - B A S E 協同組合(青森県)

背景·目的

県内の著しい人口減少に伴う新築住宅着工数の減少や大手ハウスメーカーの攻勢など、厳しい経営状況を背景にこれまで競合関係にあった地元工務店6社が地域経済の活性化と雇用創出を目的に設立しました。期間限定型の合同住宅展示場の開設と運営を中心たる事業に、豪雪地帯である青森の特性を踏まえた個性あふれる家づくりの情報を発信するなど、タイムリーかつ訴求力の高い販促手法を開拓してきました。

■取組みの手法と内容

設立当初は毎週会議を開催し（現在

事業のみ実施する方針及びルールを徹底。競合相手である同業者が連携して事業を推進するうえでお互いに強固な信頼関係の構築が不可欠であることから、県外への視察や研修会など1年以上にわたる綿密な準備のもと組合の基盤を整備しました。主たる事業である合同住宅展示場では、ホームページや

■成果とその要因

体验イベントの開催や各組合員のモディルハウスに地域資源である藍製品を使用するなど、組合間での連携活動を実施。さらに小学生向けミニバスケットボール大会を主催し、中央会の支援事業活用による組合パンフレットを兼ねた大会プログラムの配布や組合ロゴが入った記念品提供などの話題づくりで認知度が向上し、親子連れでの合同住宅展示場の来場促進と受注の増加につながっています。

合同住宅展示場への来場者の増加が各組合員の経営改善や業績伸長にも寄与し、受注実績につながるなど目に見える成果が生まれています。また信頼関係に基づいた組合運営の方向性が一致していることに加え、密接な中央会サポートのもと各種施策を積極的に活



ミニバスケットボール大会「AHBA-BASE CUP」を主催

用したことのない情報発信力の一助になっています。地域に根付いた住宅メーカー（工務店）として顧客ニーズに対応しつつ、各組合員の特徴を活かして家づくりを提供することで地元中小企業の振興や住宅産業の活性化に資する活動となっています。

Point 組合員間の強い信頼関係、会議制による丁寧な組合運営、目標が明確となるプロジェクト形態の事業推進、中央会をはじめとする外部との連携強化

AHBA-BASE協同組合（青森県）

住 所:〒038-0003 青森県青森市

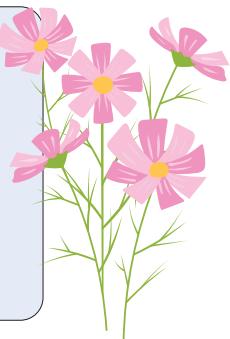
石江宇江渡37番

U R L : <https://ahba>

設立：令和2年10月

主な業種：住宅建設業

組合員數：6人



組合ロゴが入ったスポーツボトルを記念品として配布

情報連絡員レポート

8月分

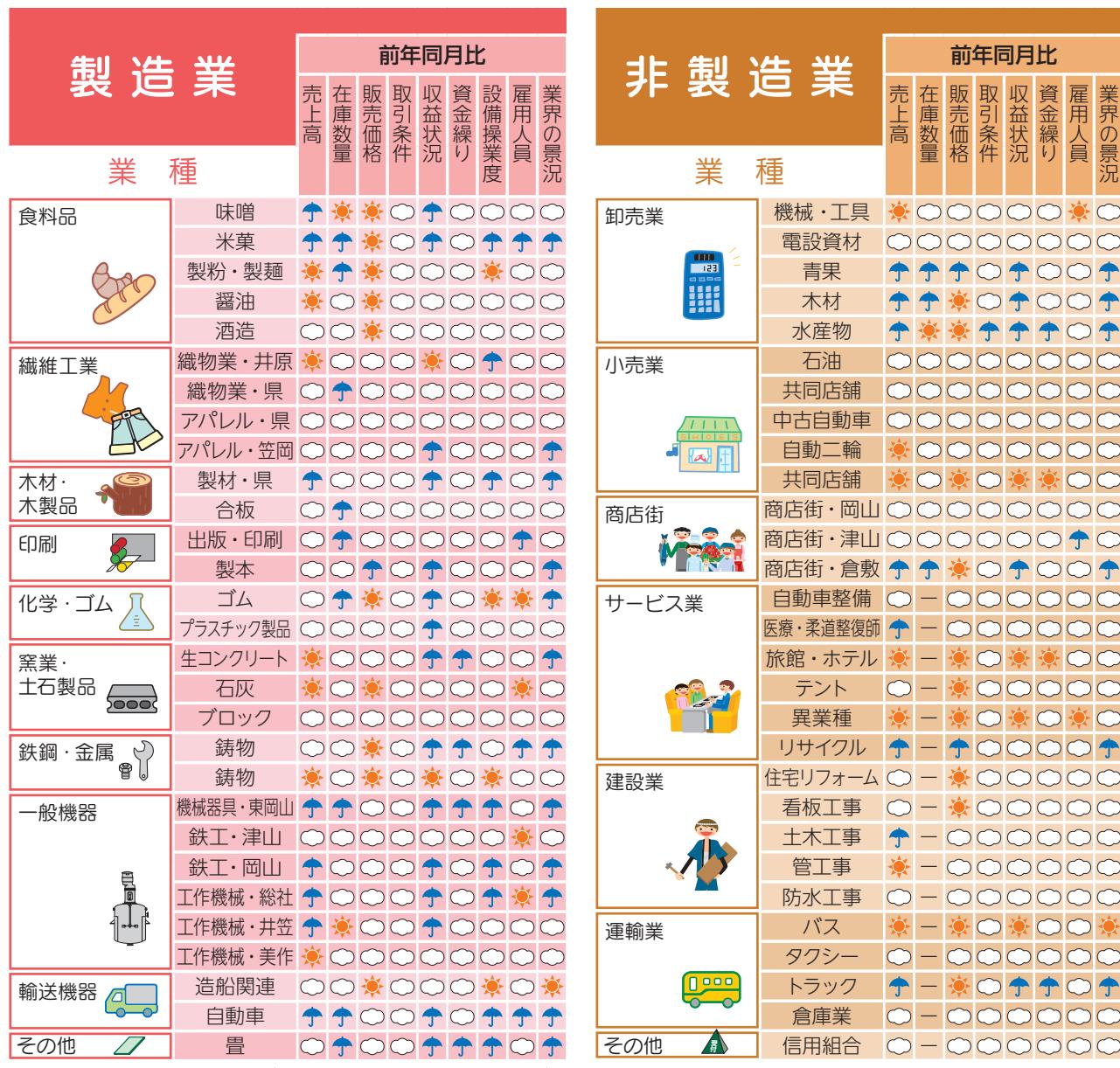
景況DI値

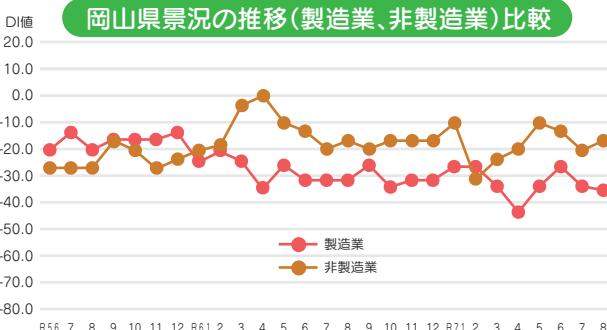
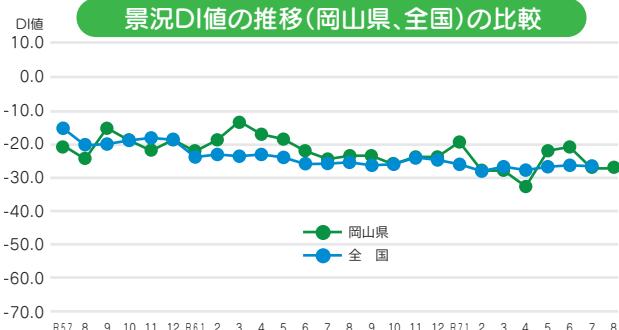
()内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	-3.4 (-10.3)	-21.4 (-23.8)	31.0 (29.3)	-1.7 (-3.4)	-24.1 (-22.4)	-6.9 (-15.5)	-13.8 (-13.8)	1.7 (-3.4)	-27.6 (-27.6)
製 造 業	-3.4 (-3.4)	-24.1 (-31.0)	31.0 (34.5)	0.0 (0.0)	-44.8 (-41.4)	-13.8 (-20.7)	-13.8 (-13.8)	0.0 (-10.3)	-37.9 (-34.5)
非製造業	-3.4 (-17.2)	-15.4 (-7.7)	31.0 (24.1)	-3.4 (-6.9)	-3.4 (-3.4)	0.0 (-10.3)	/	3.4 (3.4)	-17.2 (-20.7)

(注) DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

岡山県業界天気図





製造業

2025年8月分のコメント

食料品

●猛暑のため、スーパーなどの客の出足が悪い。飲料などの動きは活発だが菓子類全般の動きは悪い。卸売業者の同業グループ傘下入りがあり業界の再編統合が進むのか。新米が出回る時期になり相場の情報収集を行っているが、昨年とは比較にならない高値が聞こえている。農家との交渉も慎重に行いたい。

《米菓》

●飲食を伴うイベント等の開催が、コロナ禍以前の状況に戻りつつあり、業況の改善も見受けられるが、出荷数量が思ったほど伸びていない。また、原料米が昨年から高騰が続いている。この影響から、商品価格の見直し、値上げを検討している組合員が多数いる。取引条件等の関係から苦慮している等の情報がある。

《酒造》

繊維工業

●引き続き受注はセルビッチデニムを中心に好調であるが、人件費等の上昇で収支としてはやや好転という程度。収益面で企業間の格差が大きく、設備の更新、事務所の拡張等に積極的な企業もある。織布現場での熱中症対策義務化による負荷や労働力の逼迫にあまり変化はない。

《織物業・井原》

木材・木製品

●あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。

《製材・県》

化学・ゴム

●売上はほぼ前年並み。現時点では、トランプ関税の大きな影響は出ていないが、引き続き状況を注視。労務費の価格転嫁についてお客様と交渉中。昨年に比べ交渉はやや難航。お客様からの価格転嫁前に先行して協力工場へ経費上昇分(原材料・労務費・エネルギー費)を支払っているため、収益状況は悪化。新下請法への対応については、詳細について未決定な部分もあり対応に苦慮。

《ゴム》

窯業・土石製品

●出荷量について、8月の岡山県全体の出荷量は54.9千m³で、対前年比113.8%であった。今年は長い盆休みの影響や熱中症対策等の影響で、出荷量の減少が懸念されたが、予想に反して出荷量が増加となった。5月の岡山公共工事請負金額38.9%減の報道にあるように、官公需の落ち込みが著しい一方で、早島ICや総社IC周辺の民需(物流関係)が活発な状況であり、全体を下支えしている。新規事業について、今年3月に岡山市南区～玉野市で発生した大規模山林火災で、今後土砂災害が懸念される渓流に治山ダムが建設されるとの報道があった。治山ダムの構造はコンクリート製で計画されており、今年の11月に着工し、来年6月頃の完成を目指している。今後は、来年の出水期に間に合うよう、着実な事業の推進が求められており、生コン業界もその一助となるよう協力していきたい。

《生コン》

鉄鋼・金属

●建機関連は、前年同期比に対しては回復基調にあるが、まだ低迷状態。自動車関係の工作機械が激減している。造船関係は変わりなく受注安定している。産業機械は昨年秋より受注が減少していて、今も案件が少ない。

《鋳造》

一般機器

●相変わらず低空飛行が続いている。今後、トランプ関税や最低賃金の上昇が、さらに追い打ちとならしいよう祈るばかりである。

《鉄工・岡山》

●受注減、相見積増の傾向が続く。

《工作機械・井笠》

●依然として、大部分の組合員において受注は低迷している。取扱い品目(業種)が複数あり、取引先も多岐にわたる場合は、比較的順調に推移しているが、小規模で取扱い品目が限られている場合は、その業界としての不調の影響をモロにうけている様子。

《工作機械・総社》

その他

●仕事量は少ない中、熊本産地の水害でイグサ農家の在庫及び機材に大きな被害が出ている。今後の供給に甚大な影響があり先行きが見えない。イグサの今後に決定的な問題になっている。

《畠》

非製造業

2025年8月分のコメント

卸売業

- お盆期間は忙しかったものの、売上高は減少、収益的にも昨年よりも少し悪い結果と思われる。ここ数年の悩みではあるが、魚が高くなり買い手が減り、歯止めが効かない。 《水産物》
- 販売単価、数量とも低下により売上高、収益状況悪化が続いている。 《青果》

小売業

- 猛暑で悪影響も予想されたが、全体では売上3%強、客数も1%強の伸びを示し好調な月となった。食品、ファストフード、中華そば、靴は好調を堅持しているが、10%強の伸びを示したのがベーカリー、アミューズメントの2店舗である。洋品はコロナ禍以降、厳しい月が続いている。客単価は約2%程度上昇している。 《共同店舗》
- 暑さに負けて来客は少なくなっていたが、メーカーの生産が良くなり新車の入荷が増えた。 《自動二輪》

商店街

- 週末及びお盆期間は家族連れを中心に賑わっているが、酷暑等の異常気象及び米に代表される諸物価の上昇がじわじわとひびき収支的にはまだまだ厳しい状況が続くと思われる。 《商店街・岡山》
- 8月2・3日に津山納涼ごんごまつりが開催された。津山市内外はもちろん、岡山県内外の多くの方が訪れ、2日間で過去最多の14万3千人もの方々が楽しんだ。 《商店街・津山》
- 気温が高すぎて通行量が減っている。 《商店街・倉敷》

サービス業

- 前年比と比較し、組合員数の減少が著明のため、件数及び金額の減少がみられる。1枚当たりの請求金額は通常夏場に患者は増えることから単価的には横ばい又は微増となっている。まずブレインストーミングで意見を出し合い、その対策を協議し始めたところである。未だ経営実態は厳しく、先が見通せない状況であるが、改善に努めている。 《医療・柔道整復師》

- 建設業組合員の出国できなかったミャンマー人技能実習生候補者4名の代替として、インドネシアでの採用に向けて送り出し機関を訪問、求人中。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインド人受入れは現在9名。農業組合員からの特定技能の求人は、ベトナムで継続して求人中、インドネシア送り出し機関にも求人継続中。介護サービス組合員については、服薬指導を含めた人材として、インドネシアでの採用に向けて最終調整。10月訪問の予定。 《異業種》
- 鉄、非鉄スクラップについては、製鋼メーカーは減産が続いているため、スクラップの需要が弱い。古紙については、今夏は酷暑の影響で飲料関係は好調のようだが、その他が動きがなく紙の需要も少ないまま。 《リサイクル》
- お盆を中心不安定した売上となった。 《旅館》

建設業

- 人手不足が進んでいる。 《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比140%の大変大幅な増加となった。瀬戸芸や万博開催の影響でインバウンド他、前月に続き夏休みの影響により旺盛な観光需要に支えられて前年比で大幅な伸びをみせた。高速バスは前年同月比107%の増加となった。瀬戸芸や万博開催、夏休みの移動需要の影響により前年比増加で推移している。 《バス》
- 荷主企業の業種によるが、物流量は減少傾向にあり、加えて燃料価格の高止まりや物価高による原価上昇分を十分に転嫁できていない状況が続いている。 《トラック》
- 7月以降から盆前まで、季節商材の特需や長期連休前の押込みから、一部商材は活発な荷動きとなったものの、菓子等の食品は猛暑影響により低調推移が続いた。一時的な好波動はあるものの、全般的には消費者の節約志向が続いている、流通量は横ばいもしくは微減の状態。 《倉庫業》

その他

- 事業者支援については9月第1回の経営塾を120社以上参加のもと開催する予定としており、11月開催のビジネスマッチングも過去最大130社以上参加のもと準備している。資金繰り支援は引き続き行っている。 《信用組合》

「ニンニク、入れますか?」「カラメ増し、サイ・ニンニク・アブラちょい増しで。」これは私がハマっている二郎系ラーメンのお店「ラーメンきずな 野田屋町店」での注文の様子です。二ニクを入れるか聞かれたら、ニンニクの話だけしてはいけません。カラメ（醤油ダレ）を増すと味が濃くなるなど、自分好みのトッピングを指定し味付けを楽しめます。

多くの二郎系では、濃厚なスープにワシワシ麺と表現される太めの麺が沈められており、その上にヤサイ（もやし等）が盛られます。二郎系に目がない友人曰く、「東京や大阪の二郎を色々回ったが、きずなが日本で一番旨い」とのことですのでも、岡山で気軽に立ち寄れる奇跡に感謝を込めて、いただきます。

食券を貰つ時点では麺の量を選べるのですが、私は「麺半分（180グラム）」で十分！（これが限界）。屈強な漢たちが「麺普通（350グラム）」の食券ボタンを押す雄姿に見惚れます。しかし上には上がりようで、麺700グラム（信じられない）を頼む強者がいるという噂もあり、生物として敵う気がしないため、勝手ながら畏敬の念を抱いております。次はあなたもニンニクを入れてみませんか？



2025年度

職員紹介

総務企画課
島田 和弥



モッピ自効
働き方
休み方

Refresh!
働き方・休み方を
見直しましょう

●「年次有給休暇の計画的付与制度」を導入しましょう。
●年次有給休暇付与計画表による個人別付与方式を
活用すれば休暇の分散化にもつながります。

10月は「年次有給休暇取得促進期間」です。

厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

ボクはしだん士
たじまうし平

selection

平成24年7月号掲載
そのお店に行く時点で、心に決めた
メニューがあるものですよね。

か向えにすると
まわるといふ文

うへい
ライス

なうけど、店
ラーメン



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に **特定退職金共済制度**

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 **団体扱生命保険**

団体扱*(月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに **業務災害補償保険**

事業活動にかかる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社

業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>